

編集集中記 ……夕刊もドアポストまで。



ここ何年もセミナーに足を運ばれていない方ならば、その変貌ぶり?に驚かれるかもしれない。かつての4階教室は現在育英会などの事務所となっているし、かつての講師室は教室として利用されており、5階のメイン教室はパーテーションで仕切れるようになった。生徒数の変遷と共に、教室の様も移ろい、時の流れをそこには感じることができる。

「まさかここまで」と思われたのが、3階自習室の廃止である。そこは今、毎日関連会社のオフィスとして使われている。自習室といえば、かつて、「授業に出ない者の砦」だったはず。勿論よい意味で…。私が以前、この『わだち』で取材をさせてもらった先輩も、その自習室を愛用しており、その方は見事、国立大学に合格された。これまでも3階自習室のファンは多かったらうに、その廃止は残念だ。

しかし案ずることもないようで、代わりの部屋が用意された。隙間の時間、あるいは「スキマ」を使った勉強はセミナー生の得意技?なので、そこで自習に勤しんでくれると思う。ただ唯一残念なのは、かつての思い出の場所が姿を変えてしまうこと…。

久しぶりにセミナーを訪れた卒業生が、OBノートに「教室で頑張る生徒の姿に元気(やる気)をもらった」と記していくことがある。きっとかつての自分の姿をそこに重ねてのことだろう。どれだけ時を経ても、OB・OGが最も見たいのは、現在頑張っているセミナー生の姿ではないだろうか。その姿は今後も変わることはないだろうし、よき伝統であってほしい。(前田)



新任アドバイザーあいさつ

本年度より、アドバイザーを務めている、38回生の前田幸兵です。これまで臨時担任などで、セミナー生と関る機会がありましたが、晴れてアドバイザーになり、より一層生徒のバックアップをしていけることを、うれしく思っています。セミナーOB・OGの皆さん、日ごろ何かとお忙しいとは思われますが、機会があたりでしたら是非気軽にお立ち寄りください。お待ちしております。



新幹事長あいさつ

はじめまして。この度、同窓会幹事長を務めさせていただくことになりました41回生の田中健人です。私は毎日セミナーには二年間お世話になりましたが、セミナーでの思い出や、セミナーで培った雑草魂は私の根源となつて今もお生き続けています。そこで、そんな私を育ててくれた毎日セミナーに少しでも恩返しをしたいと思い、この度、同窓会幹事という大役を引き受けることを決心いたしました。足りない部分が多いとは思いますが、なにとぞよろしく願いいたします。今年も同窓会キャンプに始まり、ソフトボール大会、忘年会、そして祝賀会と恒例行事を予定しております。OB・OGの方々のご参加を心よりお待ちしております。

はじめまして!



わだち新編集長あいさつ

この度、毎日セミナー同窓会紙『わだち』の新編集長を務めさせていただくことになりました39回生の小原雅朗です。大学入学と同時に『わだち』編集部員として活動を続けて今年で三年目。晴れて新編集長のバトンを引き継がせていただくこととなりました。

これまで、セミナーOBへのインタビューや自宅訪問など、様々な新企画に挑戦してきました。今後同編集長を務める39回生の一ノ瀬優人や、新しい編集部員、サポーターの前田と共に、さらなる飛躍を遂げたわだちを作っていくよう精進してまいりますので、同窓会生の皆様の、温かいご支援、ご協力をよろしく願いいたします。

わだち新編集部員あいさつ

『わだち』をお読みの皆様、初めまして。この度わだち編集部員になりました、41回生の黒田剛と山野春香です。長年発行され続けた『わだち』の編集に携われることにやりがいを感じています。文章を書くのは、あま尋常なほうではありませんが、「情熱」をこめてやらせていただくので、どうぞよろしく願いいたします。